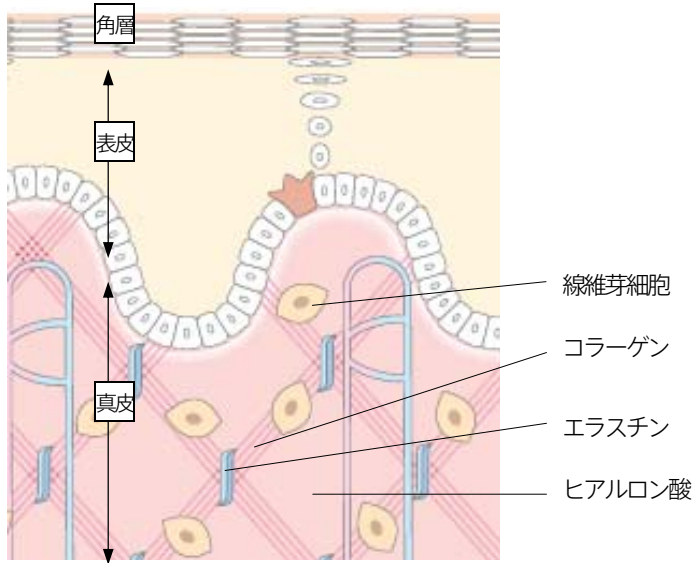


◇ お肌の構造



線維芽細胞：線維（コラーゲン、エラスチン）や基質（ヒアルロン酸）などをつくりだす。
 コラーゲン：肌のハリを支える。
 エラスチン：コラーゲン同士をバネのように支え、皮膚の弾力を保つ。
 ヒアルロン酸：線維の隙間をうめて、真皮内部の水分を保つ。

◇ NAOエキスを与えた線維芽細胞の「真皮修復効果」

線維芽細胞にはコラーゲン構造の壊れた部分を察知し、壊れた部分から集中的に修復する働きがあることがわかりました（ポーラが新着目）。通常の状態でも線維芽細胞の働きにより修復されますが、NAOエキスを線維芽細胞に与えると、その効果がさらに高まりました。図のように、コラーゲン構造の壊れた部分にたくさんの線維芽細胞がいっせいに駆けつけ、壊れた部分から新たなコラーゲンが生まれるので、真皮内に均一なコラーゲンのスプリングが張りめぐらされた状態になります。

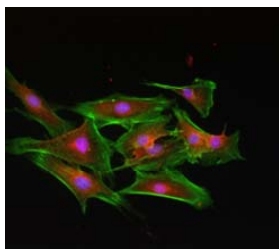


壊れた肌の真皮構造

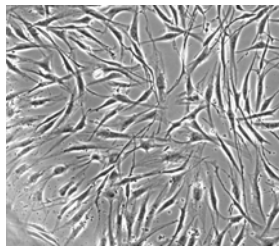
NAOエキスを与えると



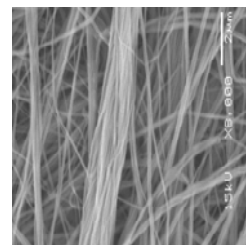
たくさんの線維芽細胞が駆けつけて、新たなコラーゲン構造を形成



NAOエキスを与えた線維芽細胞



たくさんの線維芽細胞が壊れた部分に向かって駆けつけている。



より太くしっかりしたコラーゲン構造がえられる。